

Press Release

各 位

三菱UFJ国際投信株式会社
 東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
 加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

ノーロード・インデックスファンド『eMAXIS(イーマクシス)』シリーズ 合計純資産総額 2兆円を突破

この度、三菱UFJ国際投信株式会社(取締役社長 ^{よこかわ すなお} 横川 直)は、『eMAXIS(イーマクシス)』シリーズ(以下、同シリーズ)合計の純資産総額が10月8日に2兆244億円と、2兆円を突破したことをお知らせいたします。



■2009年の設定後、商品ラインナップや情報発信を拡充

2009年10月に、8ファンドを設定しスタートした同シリーズの商品ラインナップ数は、市況の変化やお客さまのご要望にお応えする形で63本に、いずれかの商品をお取り扱いいただく販売会社数は100社にまで拡大しており(いずれも2021年9月末現在)、幅広く資産形成の機会を提供しています。

同シリーズ内においては、「業界最低水準の運用コストを将来にわたってめざし続ける^{※1}」というコンセプトのもと、『eMAXIS Slim(イーマクシス スリム)』シリーズを2017年2月に投入し、この合計純資産総額は1兆6,182億円(2021年10月8日現在)にまで拡大、同シリーズの合計純資産総額の大半を占めるシリーズとなっています。他にも「自動運転」「バーチャルリアリティ」等、革新的なテーマを対象とした指数に連動することをめざす『eMAXIS Neo(イーマクシス ネオ)』シリーズを2018年8月に投入し、この合計純資産総額も575億円(2021年10月8日現在)にまで拡大するなど、多くの投資家の皆さまにご愛顧いただいております。

また、2020年3月に同シリーズのLINE公式アカウントを開設し、投資家の皆さまへの直接的な情報発信も行っており、足元7,400名(2021年9月末現在)を超える方に友だち申請頂きご活用頂いております。

※1 eMAXIS Slim シリーズでは業界最低水準の運用コストをめざしますが、その達成を保証等するものではありません。

■約9か月で純資産総額が倍増

資金流入は足元特に加速しており、同シリーズが1兆円到達(2021年1月7日)するまでに約12年超かかりましたが、そこから純資産総額が倍となる2兆円突破には、わずか約9か月で到達しました。

■投資家の皆さまからご支持頂き、『eMAXIS Slim』シリーズは数多くの賞を受賞

『eMAXIS Slim』シリーズのファンドは投資家の皆さまからご支持頂き、“投信ブロガーが選ぶ! Fund of the Year”では2018年に『eMAXIS Slim 先進国株式インデックス』、2019年と2020年に『eMAXIS Slim 全世界株式(オール・カントリー)』と弊社ファンドが3年連続で第1位を受賞。“Yahoo!ファイナンス BEST FUND AWARD ファン投票部門”では『eMAXIS Slim 米国株式(S&P500)』が2019年、2020年と2年連続で大賞を受賞しました。

* 将来の運用成果等を保証したものではありません。詳細は5ページをご確認ください。

■『eMAXIS Slim 米国株式(S&P500)』への投資家の皆さまからのご支持

投資家の皆さまからのご支持を受け、『eMAXIS Slim 米国株式(S&P500)』は、つみたてNISA対象ファンド(除くETF)^{*2}において純資産総額が最大のファンド(6,348億円、10月1日現在)となっており、加えて国内公募株式投信(除くETF)におけるインデックスファンド^{*3}としても、純資産総額が最大のファンド(6,711億円、10月8日現在)となっています。

※2 金融庁のホームページに掲載されている2021年10月1日時点のつみたてNISA対象ファンド(除くETF)193本を対象。

※3 国内公募株式投信(除くETF)のうち、投資信託協会の商品分類における補足分類にてインデックス型と分類されている870本のファンドを対象(2021年10月8日現在)。(出所)NRI/Fundmarkのデータを基に三菱UFJ国際投信にて調査。

■純資産総額が一定水準以上の部分については、より低い信託報酬率を適用

同シリーズは、受益者還元型信託報酬率(注)を採用しており、一定の純資産を超過した部分について、より低い信託報酬率が適用されるもので、全ての受益者に適用されます。2021年9月末現在、『eMAXIS Slim 米国株式(S&P500)』をはじめ以下の合計7ファンドに適用されております。

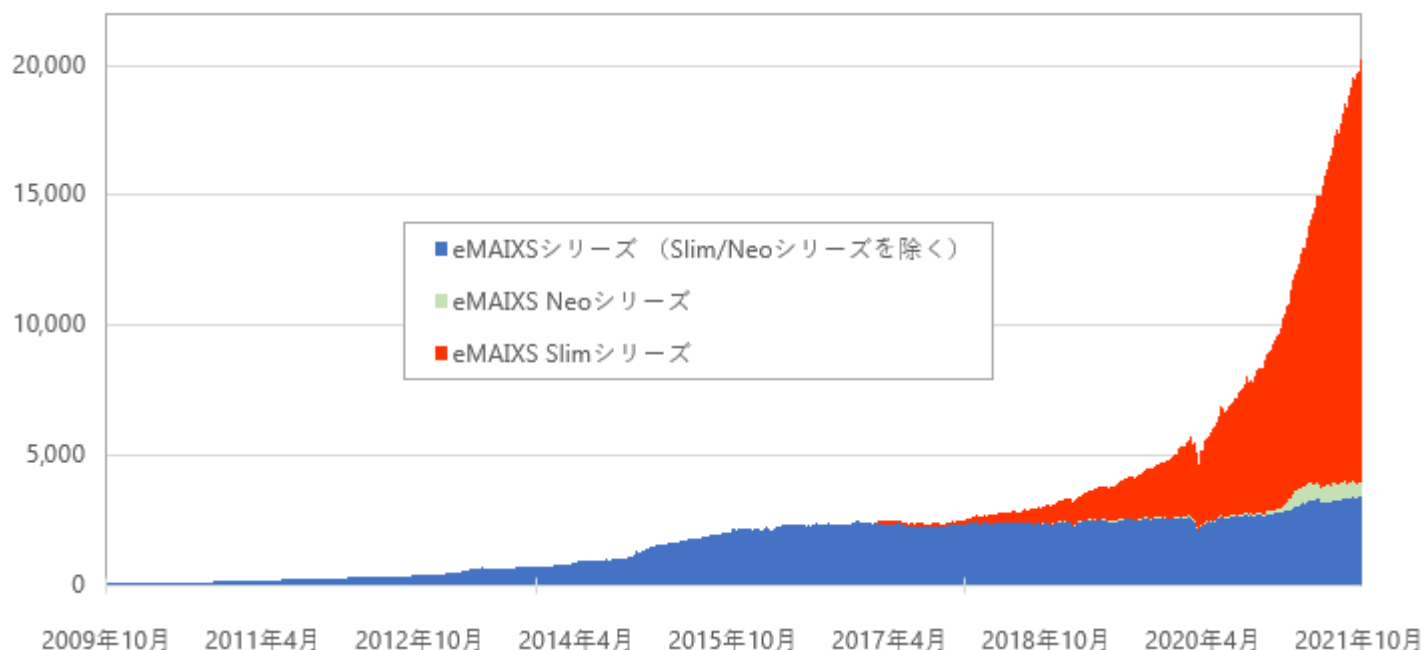
【図表】受益者還元型信託報酬率を適用しているファンド(2021年10月8日現在)

	ファンド	純資産総額 (億円)	投資リスク	手続・手数料等
1	eMAXIS Slim 米国株式(S&P500)	6,711	■	■
2	eMAXIS Slim 全世界株式(オール・カントリー)	2,942	■	■
3	eMAXIS Slim 先進国株式インデックス	2,513	■	■
4	eMAXIS Slim バランス(8資産均等型)	1,146	■	■
5	eMAXIS Slim 全世界株式(除く日本)	875	■	■
6	eMAXIS Slim 新興国株式インデックス	710	■	■
7	eMAXIS 先進国株式インデックス	509	■	■

(注) 受益者還元型信託報酬率とは、一定の純資産を超過した部分について、より低い信託報酬率が適用されるもので、全ての受益者に適用されます。受益者還元型信託報酬率は、『eMAXIS（イーマクス）』シリーズ全ファンドで採用しております。詳しくは各ファンドの交付目論見書の「ファンドの費用」をご確認ください。

三菱UFJ国際投信は、より一層、商品開発力と運用力に磨きをかけ、お客さまの多様なニーズと信頼にお応えしてまいります。また、LINE や Youtube などを活用した情報発信、投資家の皆さまとの対話や声をお聞きしながら皆さまにとって身近な存在となるよう、努めてまいります。引き続きご愛顧を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

【図表】『eMAXIS』シリーズの純資産総額の推移(単位: 億円、2009年10月28日～2021年10月8日)



※上記は過去の実績であり、将来の運用状況・成果等を示唆・保証するものではありません

- eMAXIS (イーマクス) の URL: <https://emaxis.jp/>
- eMAXIS Slim (イーマクス スリム) の URL: <https://emaxis.jp/lp/slim/pr1/index.html>
- eMAXIS Neo (イーマクス ネオ) の URL: <https://emaxis.jp/lp/neo/index.html>

■eMAXISシリーズのリスクとお客さまにご負担いただく費用について

【eMAXISシリーズのリスク】

●基準価額の変動要因

基準価額は、株式・リート市場の相場変動による組入株式・リートの価格変動、金利変動による組入公社債の価格変動、需給や為替、金利の変化等によるコモディティの価格変動、為替相場の変動等により上下します。また、組入有価証券等の発行者等の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の影響を受けます。**これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。**

したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

投資信託は預貯金と異なります。

主な変動要因は、価格変動リスク、為替変動リスク、信用リスク、流動性リスク、カントリー・リスク、特定のテーマに沿った銘柄に投資するリスクです。**上記は主なリスクであり、これらに限定されるものではありません。**くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

●eMAXISシリーズに係る費用について

購入時	購入時手数料	ありません。
保有期間中	運用管理費用 (信託報酬)	ファンドにより定められた一定率(年率0.0968%(税抜 年率0.088%)以内～年率0.9%程度(税抜 年率0.86%程度))を日々の純資産総額にかけた額*1 ※上場投資信託(リート)に投資する投資信託の場合は上場投資信託の費用がかかりますが、上場投資信託は市場の需給により価格形成されるため、当該費用は表示しておりません。
	その他の費用・ 手数料	監査費用、有価証券等の売買委託手数料、保管費用、マザーファンドの換金に伴う信託財産留保額、信託事務にかかる諸費用等 ※上記の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。
換金時	信託財産留保額	換金申込受付日の基準価額または換金申込受付日の翌営業日の基準価額に 上限0.3% をかけた額をご負担いただくファンドがあります。

*1 料率にはマザーファンドの投資対象とするETFの信託(管理)報酬率を含みます。

上記の費用(手数料等)については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計額等を記載することはできません。

〈課税関係〉課税上は、株式投資信託として取扱われます。個人投資者については、収益分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。NISA(少額投資非課税制度)およびジュニアNISA(未成年者少額投資非課税制度)の適用対象です。また、一部のファンドはつみたてNISA(非課税累積投資契約に係る少額投資非課税制度)の適用対象です。税法が改正された場合等には、変更となる場合があります。

《ご注意》

上記のリスクや費用項目につきましては、eMAXISシリーズを構成する投資信託*2を想定しております。費用の料率につきましては、eMAXISシリーズを構成する投資信託のうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率(最小の料率を併記する場合があります)を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)でご確認の上、慎重にお選びください。

*2 eMAXIS、eMAXISプラス、eMAXIS Slim、eMAXIS Neoを構成する投資信託

■eMAXIS Slimシリーズのリスクとお客さまにご負担いただく費用についての URL:

<https://emaxis.jp/lp/slim/pr1/index.html?emaxis#risk>

■eMAXIS Neoシリーズのリスクとお客さまにご負担いただく費用についての URL:

<https://emaxis.jp/lp/neo/index.html?emaxis#anc1>

■[投信ブロガーが選ぶ！ Fund of the Year 2020](#)

■[投信ブロガーが選ぶ！ Fund of the Year 2019](#)

■[投信ブロガーが選ぶ！ Fund of the Year 2018](#)

注)「投信ブロガーが選ぶ！ Fund of the Year 2020」は、投信ブロガーの投票を運営委員会が集計したランキングです(投票者数:185名)。投票期間:2020年11月1日~11月30日。投票対象:2020年10月31日までに設定された投資信託(ETF含む)。海外籍ETFについては、日本の証券会社を通じて買付可能なもの。

注)「投信ブロガーが選ぶ！ Fund of the Year 2019」は、投信ブロガーの投票を運営委員会が集計したランキングです(投票者数:222名)。投票期間:2019年11月1日~11月30日。投票対象:2019年10月31日までに設定された投資信託(ETF含む)。海外籍ETFについては、日本の証券会社を通じて買付可能なもの。

注)「投信ブロガーが選ぶ！ Fund of the Year 2018」は、投信ブロガーの投票を運営委員会が集計したランキングです(投票者数:241名)。投票期間:2018年11月1日~11月30日。投票対象:2018年10月31日までに設定された投資信託(ETF含む)。海外籍ETFについては、日本の証券会社を通じて買付可能なもの。

※将来の運用成果等を保証したものではありません。

■[Yahoo!ファイナンス BEST FUND AWARD 2020](#)

■[Yahoo!ファイナンス BEST FUND AWARD 2019](#)

注)Yahoo!ファイナンスに掲載されている国内公募追加型株式投信(ETF、限定追加型は含まない)約5,300の投資信託の中から、Yahoo!ファイナンスサポーターズクラブのメンバーによる投票結果をもとに2019年、2020年の「ベストファンドアワード ファン投票部門」を選出。投票者一人について1位から最大3位まで投票。1位3点、2位2点、3位1点として集計し、投票の多かった順に表彰。(集計 ●2020年:2021年1月27日~2021年2月8日/●2019年:2020年1月15日~2020年1月21日 いずれもYahoo!ファイナンス調べ)

※将来の運用成果等を保証したものではありません。

【当資料のご利用にあたっての注意事項等】

■当資料は、プレスリリースとして三菱UFJ国際投信が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。当資料は投資勧誘を目的とするものではありません。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

■当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。

■当資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。

■投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。

■投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

■クローズド期間のある投資信託は、クローズド期間中は換金の請求を受け付けることができませんのでご注意ください。

以上